

2017 年 1 月 25 日

プレスリリース

Khronos™ Group、OpenGL および OpenGL ES のコンFORMANCE・テストのオープンソース化を発表
デベロッパ・コミュニティは、テストプログラムの開発・改良へのコード投稿や、オープンソースの 3D API 実装で
の使用自由化で品質向上が可能

業界を代表するハードウェア/ソフトウェア企業から構成される、オープン・コンソーシアムの**クロノス・グループ**は(以下、クロノス)は、OpenGL®および OpenGL® ES の 3D グラフィックス向け標準規格 API をオープンソース化したと発表しました。これに伴い、OpenGL®および OpenGL® ES のテストソースと、Vulkan®リリース時にオープンソース化した Vulkan®テストスイートを保管する新たな GitHub ソースレポジトリを作成しました。レポジトリの統一により、クロノス 3D 関連 API 各種のテストプログラム開発の効率化と短期化が、加速すると期待されます。今回の対象であるこれらの 3D API テストソースは、Apache 2.0 ライセンスのもとで本レポジトリ(<https://github.com/KhronosGroup/VK-GL-CTS>)から入手可能です。

今回の発表について、Imagination Technologies のリーディング・ソフトウェアデザイン・エンジニアであり、OpenGL® ES ワーキング・グループのチェアを務める Tobias Hector は、次のようにコメントしています。「OpenGL® ES ワーキング・グループは、Vulkan®に続いて今回の 3D API コンFORMANCE・テストの公開を歓迎します。公開によって透明性がさらに確保され、デベロッパ・コミュニティの直接参加が奨励されることで、テストの品質向上につながります。」

クロノスでは引き続き、各 3D API のコンFORMANCE。テスト改善に積極的に投資し、同時に GitHub の活用によりコミュニティからの意見の吸収や活動への参画を推進したいと考えています。OpenGL®をはじめ OpenGL® ES、Vulkan®を実装し、これらの API 名や商標の使用ならびにクロノスの IP フレームワークの有効活用を希望する企業は、クロノス「アダプター」会員となることをお勧めします。「アダプター」会員は、各種の公式テストスイート・パッケージの利用のほか、アダプター会員向けの Web サイト経由でコンFORMANCE・テスト結果を提出することで、ワーキング・グループによる審査と共に、その結果として実装品に対する正式な適合認証を取得できます。今回のオープンソース化決定に沿い、OpenGL® ES ワーキング・グループは新規コンFORMANCE・パッケージをオープンソース・レポジトリでリリースしました。今後アダプター会員各社は、この新バージョンの 3.2.2 で提出をお願いすることになります。

NVIDIA のプリンシパル・エンジニアであり、OpenGL®ワーキング・グループのチェアを務める Piers Daniell は、次のようにコメントしています。「これからはデベロッパの方々直接、コンFORMANCE・テストのバグ修正を行うことができます。また、テストプログラムの投稿も可能なため、すべてのベンダーが OpenGL®の仕様を可能な限り正確に実装できるようになります。OpenGL® ES および Vulkan®とレポジトリ共有がされたことで、これら 3 種類の API すべてが公開コードとしてのメリットを享受できるようになったことは、OpenGL®にとっても喜ばしいことです。」

業界のコメント

大淵栄作氏(株式会社デジタルメディアプロフェッショナル 常務取締役開発統括部長)

「DMP は、長年クロノスのコントリビューターであり、OpenGL ES のアダプターとして GPU 製品の開発・販売をしてきました。当社は、今回の発表を歓迎すると共に、クロノス API の今後の普及と市場拡大を支援してまいります。」

Pyry Haulos 氏 (Google 社シニア・ソフトウェア・エンジニア兼クロノス Vulkan[®]コンFORMANCE・テスト・リード)

「クロノスの、コンFORMANCE・テストのオープン開発に対するサポートが広がることで、当社の Android エコシステムにとっても、業界全体での 3D レンダリングの自動テスト共通化を可能にする助けとなります。」

Brian Paul 氏 (Mesa 3D オープンソース・ライブラリの開発者で、OpenGL[®]実装を主導)

「Mesa 3D のプロジェクトメンバーたちは、今回の展開に胸を躍らせています。テストスイートが公開され、新規テストの投稿ができるようになったことは、すべての OpenGL[®]ならびに Vulkan[®]実装製品に恩恵をもたらします。オープンソース製品と特許保護されたドライバ製品の双方において、品質と統一性がこれまでよりもはるかに改善されることになると思います。」

Robert Simpson 氏 (Qualcomm Technologies 社テクニカル・スタンダード担当ディレクタ)

「プラットフォーム間におけるアプリケーションや、ツールのインターオペラビリティとポータビリティの点で、コンFORMANCE・テストの完全性と正確性は極めて重要です。OpenGL[®]ならびに Vulkan[®]のコンFORMANCE・テスト開発をオープン化することで、標準規格開発プロセスにコミュニティからの参画がより活発となり、最新テクノロジーの製品化が、これまでよりも短期間かつ高品質で実現できるようになると確信しています。」

Weijin Dai 氏 (VeriSilicon 社最高戦略責任者)

「クロノスの標準規格 API 各種の普及により、Vivante の GPU を搭載し、世界で使用される 10 億台以上の自動車、航空、IoT、消費者製品を開発した数千ものシステム・インテグレータに対し、当社の GPU ソリューションを拡張展開することができました。API のコンFORMANCE・テストを公開化することで、当社の多様なユーザー層に対しても開発への大きな力添えとなり、また、コミュニティからの投稿を通じ、クロノス API 各種のさらなる強化や高付加価値化にもつながることだと考えます。」

Khronos Group(クロノス・グループ)について

The Khronos Group は、さまざまなプラットフォームやデバイス上で並列コンピューティング、グラフィックス、ビジョン、センサー・プロセッシング、ダイナミック・メディアのオーサリング及び高速化を可能とする、オープンな業界標準の仕様策定を行うコンソーシアムです。クロノスが仕様策定する業界標準には Vulkan[®]、OpenGL[®]、OpenGL[®] ES、OpenGL[®] SC、WebGL[™]、SPIR-V[™]、OpenCL[™]、SYCL[™]、OpenVX[™]、NNEF[™]、COLLADA[™]、glTF[™]などがあります。クロノスの会員は各仕様の策定作業に参画し、一般公開前のさまざまな過程で仕様策定に関する投票を行うことができるほか、仕様のドラフトへのアーリーアクセスならびにコンFORMANCE・テストを通して、自身のプラットフォームやアプリケーション開発の期間短縮や機能強化に役立てることができます。詳細情報は Web サイトで公開されています(www.khronos.org)。

###

Vulkan is a registered trademark and Khronos, DevU, SPIR, SPIR-V, SYCL, WebGL, WebCL, COLLADA, OpenKODE, OpenVG, OpenVX, EGL, glTF, OpenKCAM, StreamInput, OpenWF, OpenSL ES, NNEF and OpenMAX are trademarks of the Khronos Group Inc. OpenCL is a trademark of Apple Inc. and OpenGL is a registered trademark and the OpenGL ES and OpenGL SC logos are trademarks of Silicon Graphics International used under license by Khronos. All other product names, trademarks, and/or company names are used solely for identification and belong to their respective owners.

メディアの方のお問い合わせ先

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

kasai@miacis.com

記事掲載時のご掲載

クロノス・グループ

www.khronos.org <http://jp.khronos.org>